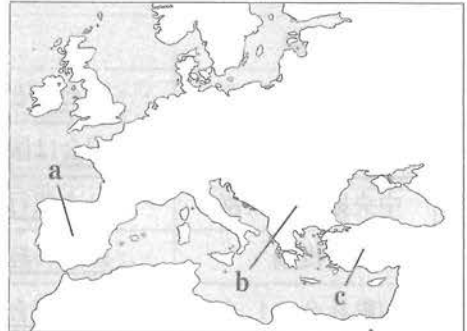


問 3 次の文章は、年表中Cについてまとめたものです。まとめの中の **P** にあてはまる半島の名称と **P** の地図中の位置の組み合わせとして正しいものを、下のア～カの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

まとめ

1914年、「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれた **P** にあるサラエボで、オーストリアの皇太子夫妻がセルビア人の青年に暗殺されました。オーストリアはセルビアに宣戦布告し、まもなく各国も参戦して、第一次世界大戦が始まりました。

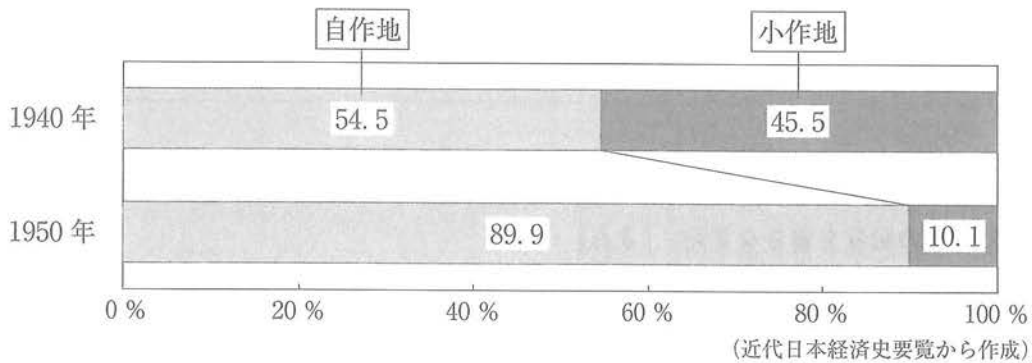
地図



- | | |
|-----------------|-----------------|
| ア P-イベリア半島 位置-a | イ P-イベリア半島 位置-b |
| ウ P-イベリア半島 位置-c | エ P-バルカン半島 位置-a |
| オ P-バルカン半島 位置-b | カ P-バルカン半島 位置-c |

問 4 次のグラフは、1940年と1950年の自作地と小作地の割合を示したものです。グラフ中の自作地と小作地の割合の変化は、年表中Dのある時期に、GHQの指令に従って民主化を進めるために行われたある政策によるものです。この政策の名称を書きなさい。また、この政策の内容を「地主」という語を用いて説明しなさい。(5点)

グラフ



問 5 次の文章は、年表中Eについてまとめたものです。まとめの中の **Q** にあてはまる人物の氏名を書きなさい。(3点)

まとめ

1951年、日本はアメリカなど48か国とサンフランシスコ平和条約を結びました。それと同時に、アメリカと日米安全保障条約を結びました。右の資料はサンフランシスコ平和条約の調印の様子で、中央で署名しているのは、日本の首席全権として出席した **Q** 首相です。

資料



5 Tさんのクラスでは、公民的分野の学習のまとめとして、自分の興味のある分野からテーマを選び、調べることになりました。次の表1は、Tさんが興味をもった分野とテーマについてまとめたものです。表1をみて、問1～問7に答えなさい。(24点)

表1

分野	テーマ
人権と共生社会	・① <u>社会権</u> とはどのような権利なのだろうか。
② <u>国の政治</u> のしくみ	・③ <u>国会</u> は国の政治の中でどのようなしくみで運営されているのだろうか。
中央銀行の役割	・④ <u>日本銀行</u> はどのような仕事をしているのだろうか。
政府の役割	・⑤ <u>政府の経済活動</u> はどのようになっているのだろうか。
⑥ <u>国際社会</u> のしくみ	・⑦ <u>国際連合</u> はどのようなしくみで運営されているのだろうか。

問1 Tさんは、下線部①に関連して、労働者に保障されている労働基本権(労働三権)について調べ、次の表2をつくりました。表2中の と にあてはまる語を、それぞれ書きなさい。(各2点)

表2

労働基本権(労働三権)	
<input type="text" value="I"/> 権	労働者が労働組合をつくる権利
<input type="text" value="II"/> 権	労働組合が使用者と労働条件の改善を求めて話し合いを行う権利
団体行動権	労働者が労働条件の改善を求めてストライキなどを行う権利

問2 下線部②に関連して、内閣について述べた文として正しいものを、次のア～オの中からすべて選び、その記号を書きなさい。(3点)

- ア 法律、命令、規則又は処分が憲法に違反していないかを審査する違憲審査権をもっている。
- イ 国政調査権をもち、証人喚問を行うなど、政治全般について調査することができる。
- ウ 最高裁判所長官の指名とその他の裁判官の任命を行う。
- エ 裁判官として職務を果たさなかったり、裁判官としてふさわしくない行為をしたりした裁判官を辞めさせるかどうかを判断する弾劾裁判所を設置する。
- オ 天皇の国事行為に対する助言と承認を行う。

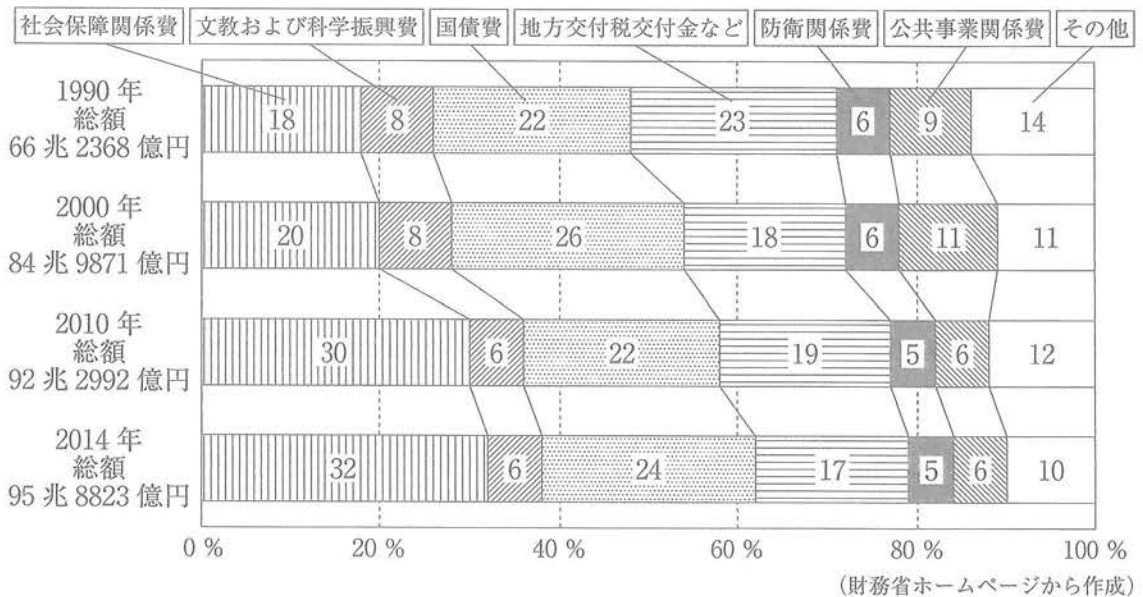
問3 Tさんは、下線部③について調べ、日本国憲法で衆議院の優越が認められていることを知りました。衆議院の優越が認められている理由を、「任期」、「解散」、「国民」という三つの語を用いて書きなさい。(5点)

問 4 下線部④について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

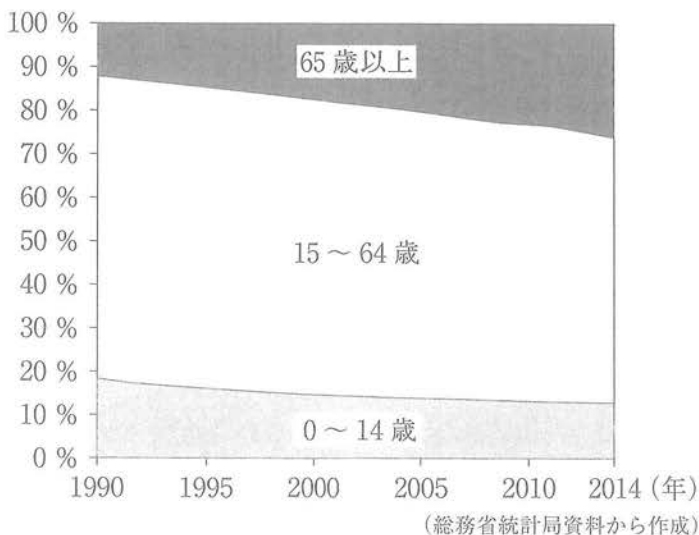
- ア 増税や減税を行ったり、公共投資を増減させたりする財政政策を行う。○
- イ 人々の貯蓄を預金として集め、それを家計や企業に貸し出す。
- ウ 経済の安定化を図るために、公開市場操作などの金融政策を行う。
- エ 独占禁止法を運用し、公正な競争をうながす。

問 5 Tさんは、下線部⑤について調べ、グラフ1とグラフ2をつくりました。グラフ1は国の一般会計当初予算(歳出)の内訳の推移を示し、グラフ2は日本の年齢別人口の割合の推移を示しています。グラフ1の最も特徴的な内訳の変化を、グラフ2から読みとれることと関連づけて書きなさい。(5点)

グラフ1



グラフ2



問 6 Tさんは、下線部⑥に関連して、世界の地域主義の動きについて調べたところ、次の地図を
みつけ、下のようにまとめました。地図をみて、まとめの中の にあてはまる語を書
きなさい。(3点)

地図



まとめ

同じ課題をかかえている国どうしが特定の地域でまとまりを作り、協調や協力をしてい
こうとする動きが世界各地で見られます。こうした動きの一例として、1967年に地域の
安定と発展を求めて が設立されました。現在では地図中の で示した10
か国が に加盟し、経済、政治、安全保障などの分野で協力を進めています。

問 7 下線部⑦に関連して、世界の難民の保護と支援を行う国際連合の機関である「国連難民高等
弁務官事務所」の略称を、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

ア UNHCR イ WHO ウ UNICEF エ PKO

(問題は次のページに続きます。)

- 6 Hさんは、2015年にユネスコの世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」について調べ、次の資料をつくりました。資料をみて、問1～問5に答えなさい。(15点)

資料

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の調査

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」は、幕末から明治期の日本における重工業分野の産業革命遺産群で、8県8エリアに点在する23資産で構成されています。




表1 構成資産の分布

県名	エリア	構成資産数	代表的な資産
山口	萩	5	① 松下村塾
鹿児島	鹿児島	3	旧集成館
静岡	韮山	1	② 韮山反射炉
岩手	釜石	1	橋野鉄鉱山
佐賀	佐賀	1	三重津海軍所跡
長崎	長崎	8	旧グラバー住宅
福岡・熊本	三池	2	三池炭鉱・三池港
福岡	八幡	2	官営八幡製鉄所

- 問1 Hさんは、表1中の構成資産が分布する8県のうちの6県を、資料中の地図に で示しました。表1中の8県のうち、地図に で示されていない二つの県名を書きなさい。(2点)

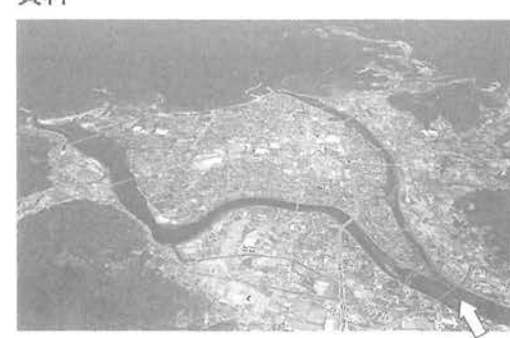
- 問2 Hさんは、地図中の山口県萩市にみられる特徴的な地形について調べ、次のようにまとめました。まとめの中の X にあてはまる語を書きなさい。(2点)

まとめ

川がつくる地形のうち、川が運んできた細かい砂や土が河口付近に積もってできる平らな地形を X といいます。 X は、水が地下にしみこみにくいため、おもに水田として利用されてきましたが、住宅地になっているところもあります。

萩市の市街地は、資料のように、阿武川河口に形成された X の上に広がっています。

資料



阿武川

問 3 表 1 中の下線部①で学んだ伊藤博文について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

ア ヨーロッパに留学して、君主権の強いドイツ(プロイセン)をはじめ各地で憲法について学び、帰国後は自らが中心となって憲法の草案を作成した。

イ 薩摩藩出身であり、欧米からの帰国後は殖産興業に努め、明治六年の政変ののち、新たに内務省を設置して内務卿となり、近代化政策をおし進めた。

ウ 岩倉使節団とともにフランスに留学した。ルソーの思想を紹介し、「東洋のルソー」と呼ばれた。

エ 憲法の即時制定と国会の早期開設を主張したが政府から追われ、のちに立憲改進黨を結成して、その党首となった。

問 4 次の文章は、表 1 中の下線部②がつくられた頃の国内の様子をまとめたものです。まとめの中の と にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

まとめ

1840年に始まったアヘン戦争で清が に敗北したことで、国内では軍事力の強化が課題となりました。薩摩藩や肥前藩では反射炉を建設し、幕府も蕪山反射炉を完成させ、大砲などを製造しました。また、おもに西日本の諸藩では、財政を立て直すために、独自の改革を行いました。薩摩藩では黒砂糖を、肥前藩では陶磁器を にするなどして財政を立て直し経済力をたくわえました。これらの藩は、のちに雄藩と呼ばれ、政治的な発言力を持つようになりました。

ア Y-イギリス Z-配給制 イ Y-イギリス Z-専売制

ウ Y-フランス Z-配給制 エ Y-フランス Z-専売制

問 5 Hさんは、表 1 中の福岡県と佐賀県の第 23 回参議院議員選挙(平成 25 年 7 月実施)と第 24 回参議院議員選挙(平成 28 年 7 月実施)の選挙区選挙における、有権者数、議員定数を調べ、次の表 2 をつくりました。表 2 をみて、下の(1)と(2)の問いに答えなさい。

表 2

		第 23 回(平成 25 年 7 月実施)	第 24 回(平成 28 年 7 月実施)
福岡県	有権者数(人)	4, 117, 671	4, 224, 093
	議員定数(人)	4	6
佐賀県	有権者数(人)	685, 201	693, 811
	議員定数(人)	2	2

(総務省「参議院議員通常選挙結果調」などから作成)

(1) 第 24 回の選挙における有権者数は、福岡県、佐賀県ともに、第 23 回の選挙よりも増加しています。これは、平成 27 年 6 月に公職選挙法等が改正されたことに関連しています。

この改正で選挙権がどのように改められたかを書きなさい。(3点)

(2) 選挙の課題の一つに「一票の格差」があります。「一票の格差」とはどのようなことか、「有権者数」と「価値」という二つの語を用いて説明しなさい。(4点)

(以上で問題は終わりです。)

